

評価規準

小単元名	到達目標(活動目標)	評価規準	算数的活動	評価の観点			
				関心意欲態度	数学的考え方	表現処理	知識理解
	学習計画	さし絵をもとに、既習の加減計算を振り返りながら、3位数の加減計算のしかたへの課題意識をもち、課題を設定し、学習計画を立てようとする。					
何百のたし算とひき算	(1) 何百のたし算とひき算を計算のしかたを考える。	問題から(何百)+(何百)のたし算になる立式と答えの見積もりができる。 (何百)+(何百)の計算のしかたが言える。 (何百)+(何百)=(何百),(何百)+(何百)=(千何百)のたし算ができる。 (何百)-(何百)の計算のしかたが言える。 (何百)-(何百)=(何百)のひき算ができる。					
3けたの数のたし算	(1) 3位数+2, 3位数(十の位で繰り上がりあり)の筆算のしかたを考える。	問題から3けたの数のたし算になる立式と答えの見積もりができる。 3位数+3位数(十の位で繰り上がりあり)の筆算のしかたを既習事項をもとに考えることができる。 2位数の筆算のしかたをもとに、筆算のしかたを類推的に考えられる。 3位数+2, 3位数(十の位で繰り上がりあり)の筆算のしかたを説明できる。					
	(2) 3位数+2, 3位数(一, 十, 百の位で繰り上がりあり)の筆算のしかたを考える。	3位数+3位数(一, 十の位で繰り上がりあり)の筆算のしかたを考えることができる。 3位数+2, 3位数(一, 十, 百の位で繰り上がりあり)の計算ができる。 上記計算を適用する問題を解くことができる。					
3けたの数のひき算	(1) 3位数-2, 3位数(十の位へ繰り下がりあり)の筆算のしかたを考える。	問題から3けたの数のひき算になる立式, 答えの見積もりができる。 3位数-3位数(十の位へ繰り下がりあり)の筆算のしかたを、既習事項をもとに考えることができる。 既習の計算のしかたをもとに、計算のしかたを類推的に考えられる。 3位数-2, 3位数(十の位へ繰り下がりあり)の筆算のしかたを説明できる。					
	(2) 3位数-2, 3位数(一, 十の位へ繰り下がりあり)の筆算のしかたを考える。	3位数-2, 3位数(一, 十の位へ繰り下がりあり)の筆算のしかたを説明できる。 3位数-2, 3位数(一, 十の位へ繰り下がりあり)の筆算ができる。					
	(3) 3位数-1, 2, 3位数(波及的繰り下がりあり)の筆算のしかたを考える。	3位数-3位数(波及的繰り下がりあり)の筆算のしかたを、既習の計算をもとに類推的に考えられる。 の筆算のしかたを説明できる。 3位数-1, 2, 3位数(波及的繰り下がりあり)の筆算のしかたを説明できる。 の筆算ができる。 の計算を適用する問題を解くことができる。					

六. 本時案

1. 主眼

引けないときには一つ上の位から十借りてくれば良い(繰り下がり)ことを知った子どもたちが、さらに百の位から一の位へ波及的繰り下がりのある計算をする場面で、コンテンツのモデルを見て繰り下がりの仕方を理解し、同様のやり方で練習問題を解くことができるようになる。

2. 本時の位置 (8時間扱い中の第5時間目)

前時: 3けた-3けたで、ひと桁繰り下がる筆算のやり方を理解し、練習問題を解いた。

次時: 1000-3けたの計算のやり方を理解し、練習問題を解く。

3. 指導上の留意点

コンテンツのモデル提示は、児童を集中させる必要上スクリーンに大写しにし、担任が操作する。
 スプレッドシートの文字サイズは、児童によく見えるようにポイントを上げて配信する。
 習熟度により2パターンのワークシートを用意するとともに、基本的な問題がクリアーできた児童用に、
 補充問題を付加しておく。

4. 展開

段階	予想される学習活動	支援・評価	時間	備考
学習課題の確認	Webアンケートに答える 本時の学習活動の確認をする。 「3けた - 3けた」の計算で、となりから借りられないときの繰り下がりの仕方を考えよう。	Webアンケート 2年時に学習した100 - 2けたの筆算を想起させる。 評 3位数 - 3位数（波及的繰り下りあり）の筆算のしかたを、100から2位数を引く繰り下がりの計算を想起しながら、類推的に考えることができたか。（発言・メモ）	8	・プロジェクター ・スクイメニュー ・インタラクティブユニット ・Webアンケート
学習課題の追究	コンテンツのモデルを見て、波及的繰り下がりの仕方を理解する。 ワークシートの練習問題を解く。	コンテンツのモデルを提示しながら、波及的繰り下がりのやり方について確認する。 机間巡視，メッセージの送信 評 3位数 - 1, 2, 3位数（波及的繰り下りあり）の筆算のしかたがわかり、そのやり方を適用する問題を解くことができたか。 （取り組みの様子）	30	・プロジェクター ・インターネットランドのコンテンツ ・スプレッドシート ・スクイメニュー ・インタラクティブユニット
学習活動の見返し	2段階の繰り下がりの仕方を確認する。 Webアンケートに答える。 次時の予定を聞く。 次時は1000 - 3けた	再度波及的繰り下がりのモデルを提示しながら確認する。 Webアンケート 3桁の引き算の筆算について、自信と意欲を高めることができたか。（アンケート・発言）	7	・インターネットランドのコンテンツ ・Webアンケート ・インタラクティブユニット

5. 先生方にみていただきたいこと

- ・児童の理解・定着を促す上で、本時に提示したコンテンツ（内容とタイミング）は有効であったか。
- ・つまづいている児童に対する教師の支援は、適切であったか。